



2012.5.27 教会美化

愛の交わり

助任司祭 ニコ・コンデイ

私たちが信じている神様は三位一体(父と子と聖霊)の神様であります。唯一の神でありながら、三つの位各(ペルソナ)を持つています。宇宙万物を造られた御父、人間の救いである御子イエス・キリスト、人間の心を慰め、力強い、照らす聖霊は愛の交わりの中に一体であります。父なる神がイエス・キリストを遣わされ、イエス・キリストの救いの業を通して、イエス・キリストが父なる神のもとから私たちに聖霊を送ってくださいました。私たちは聖霊の交わりにおいて、キリストを通して、神である父に向かうという信仰を持ちます。三位一体の神の働きは愛の交わりの関係に基づいたのです。この愛によって、互いがそれぞれ信頼し、支えあいながら、神の国の完成のために働かれています。このことなるのです。ここでの「愛の交わり」とは、「完全な愛の交わり」ということです。ですから、そこには、自分を中心にするという考えではなく、常に他者のことを第一に考え、他者を生かしていくことのみを考えた交わりです。このような御父、御子、聖霊は区別された三つの人格であります。この三つの位各(ペルソナ)が唯一の神、完全に一致しているという根本的なキリスト教の教義です(カトリック教会のカテキズム、二〇〇八年、75頁―81頁参考)。

次頁へつづく

平日のミサ時刻:

月曜日・水曜日・木曜日・土曜日 午前7時
第3土曜日 午前10時30分 子供のミサ(マリア館)
火曜日 午後7時
金曜日 午前10時 初金曜日 午後7時
聖体礼拝: 土曜日 午後5時30分

主日のミサ時刻:

土曜日 午後2時30分
日曜日 午前8時・9時30分・午後6時
Sunday Mass in English 9:30 am
(at the Maria Kan Hall)
ベトナム語のミサ 第4日曜日 午後3時30分

私たちは三位一体の関係から見習うべきことがあると思います。わたしたちが誰かを愛する時、それは条件付きの愛し方というのが多いのではないでしょうか。その条件というのは、自分を好きになっけてくれるような人のことだけを愛するということだったり、自分と気の合わない人は愛さないということなどです。このような愛し方では、当然どのような人でも愛することはできないでしょう。

5月27日(日)実施。80名ほどの方が参加してくださった。皆様の協力に感謝。

ニコ師、アントニー師、神戸さん、伊部さん、二村さん、酒井さんが事前に草刈りや電線にかかっていた桜の枝の剪定を行ってくださった。集まったゴミは2トン車3台分の木や枝とゴミ袋60袋の草などであった。

ゴミの処理は造園業者に依頼した。費用5万円。今後、溝掃除用の十能があるとよいし、掃除道具の劣化も激しいので、掃除委員会とヨセフ会で取り組む。時期は、わだち祭りとずらすべし。名古屋市の一斉清掃は5月最終日曜日になっている。これもずらす方がよい。

司教様を囲む懇談会

5月26日(土)14時から布池コンコルディアホールで行われた。今回の懇談会は各教会の役員が集まる会であった。司教様は役員の中でも大事な役目は福音宣教であると話された。

各小教区でどのような問題があるのか発表し合った。役員の固定化や若い人が集まらないなど共通の悩みがあることが分かった。

ク会館屋上の防水補修工事を行った。仕様書通りに作業されたことを確認した。使用していないテレビアンテナの撤去も行った。5年後の大規模補修まで問題ないと思われる。小聖堂の上や大聖堂玄関のひさしの上、信者会館の屋根の排水口は、枯れ葉がたまりやすく、水がたまってしまっているので、毎年掃除を行う必要がある。ヨセフ会の作業として取り組むつもりである。

法的な義務はないが、控え室と香部屋の消火栓が機能しないのは残念。せつかくあるので機能するようにしてはどうかとの話はあった。配管の状況を確認して今後の対応を考える。

その他 わだち祭りは101万円の収益。ご協力に感謝。

審議事項

今年度バザーについて

5月27日引き継ぎが行われた。今年度の実行委員長は小池康弘氏。書記は西尾義人氏。会計は伊藤恭輔氏。その他各会からの委員を依頼。青年会からも参加してほしい。副委員長はまだ決まっていない。今後、公募する。

テーマ案を来週から募集する。

典礼奉仕者全体集會

6月17日(日)11時

6月10日典礼委員会にて内容を決定。

ヨセフ会のミサ当番は代表者のみ出席。

信者全体集會

6月24日(日)11時〜12時

マリア館2階ホールにて

次第の案が示された。

現在提出されている意見は一件。「聖書と典礼は持ち帰ってもらったらいかがでしょうか。」

第3回運営委員会議事録

2012年6月3日

司祭団より

教会美化に感謝

報告事項

教会美化

営繕関連

5月14日〜25日聖堂・カトリック

消防署の立入検査

5月29日(火)に実施。改善指導はなかった。

運営委員名簿

完成した名簿が示された。

用車の持ち主の保険による。

営繕作業一覧も示された。

かなり汚れているので、清掃をしっかりと行う必要がある。

結婚式控え室そばのエアコン室外機が大破したのは、自家用車の衝突による。この室外機だけ交換することはできないので、室内のエアコンとセットで交換する。費用は自家用車の持ち主の保険による。

信者会館の内部は工事の影響でかなり汚れているので、清掃をしっかりと行う必要がある。

結婚式控え室そばのエアコン室外機が大破したのは、自家用車の衝突による。この室外機だけ交換することはできないので、室内のエアコンとセットで交換する。費用は自家用車の持ち主の保険による。

信者会館の内部は工事の影響でかなり汚れているので、清掃をしっかりと行う必要がある。

結婚式控え室そばのエアコン室外機が大破したのは、自家用車の衝突による。この室外機だけ交換することはできないので、室内のエアコンとセットで交換する。費用は自家用車の持ち主の保険による。

現在の聖書と典礼注文数は四百三十。返却されないと間に合わない日もある。持ち帰りを前提にすると注文数を増やす必要がある。家族で見つた場合、家庭で一部だけ持ち帰るという場合もある。

この件については、全体集会の場で状況を説明し話し合う。
意見は再来週まで募集する。

宣司評「宣教奉仕賞」候補者の推薦
4月30日宣教司牧評議会総会で示された案件。

誰を推薦するかは難しい問題。
各会から推薦いただく手もあるが、この表彰そのものが聖書に反してないか。

本日の宣教司牧評議会常任委員会で趣旨の確認を行う。

避難訓練

8月26日(日)9時半ミサ直後に実施予定。昨年度に準じて行う。

今後考えることとして、9時半ミサ以外のミサのときにも避難訓練は必要。

香部屋から出た方の避難場所が曖昧だったので、はっきりさせる必要がある。

車いすの方のために段差をなくす工事は可能か。

ミサ直後の訓練だと帰ってしまった方がいるがミサ中に訓練を行うことはできない。

指示は揺れが収まってから先唱者

が行う。マニュアルはある。次回運営委員会で細部を詰める。

その他

AEDを設置すべきである。月当たり5千円の費用で維持・管理可能との情報あり。見積もりを取りながら今後検討していく。

各会報告

ポーズスカウト

6月10日スカウトバザー

チケット購入にご協力を

水泳訓練

7月20日(金)〜22日(日)国立若狭青少年自然の家(福井県小浜市)にて。約40名参加予定

東海三県キャンポリー大会

8月4日〜9日 長野県日和田高原。参加スカウト8名予定

カブ隊ビーバー隊夏季舎営

8月11日〜13日

中津川市坂下町高峰平別荘地

レジオ・マリエ

名古屋クリア黙想会

6月16日(土)13時30分〜16時30分

南山教会マリア館ホールにて

ニコ神父様の指導による。

テーマは「マリアの謙遜」

皆様のご参加を

中高生会

中高生会親子交流会6月16日(土)17時30分〜八事聖霊幼稚園グラウンドにて祈りとバーベキューの集い

申し込みは中高生会担当シスター

梅村までマリア会

わだち祭りへの協力

5月27日のわだち祭りにあげ寿司960個を手作りし提供。

東日本大震災復興支援のためのミニバザーをマリア会例会にて行っている。5月37050円、6月35950円教会を通してカリタスに送金した。

次回運営委員会は7月1日

6月10日ミサ後の各会紹介は

典礼委員会

6月17日ミサ後の各会紹介は

信徒協

ポーズ親子ハイイクで犬山へ

伊藤宗太郎

97団は、去る5月13日親子の絆を深めるために、犬山市内木曾川沿いの継鹿尾山頂を目指して親子ハイイクを行った。ビーバーやカブ、隊長やリーダー、父兄家族30名弱が名鉄犬山遊園駅を下車。木曾川沿いを徒歩で、さらに寂光院本堂継鹿尾観音へと石段を登り始めた。

石段の登攀はかなりきつく、お母さんの中にはお腰を痛めた者も出て大変だ。だが、子ども達は元氣よく頂上に登り、Uターンして昼までには桃太郎神社公園まで降りてきた。

公園は緑の芝生や清らかな水辺もあり、格好な昼食場所であった。親子仲良く弁当を広げ、美味しそうに談笑しながら食べた。食後は笹舟の作り方を教えてもらって、小川に浮かべてキャキャと遊んだ。リーダーの指導で数多くゲームもやり、親子の絆はより深くなったであろう。午後4時にはニコニコと南山教会へ帰ってきた。

心の傷の癒しとゆるし

(その12)



B・ノヴァク神父

6・5 第4段階・憂うつ

苦しい体験によって生じた損失や精神的な傷の癒しのために必要としていることが分かるようになった人は、次の癒しの段階、つまり憂うつつの段階に進みます。確かに、この段階に入るのは進歩に見えないでしょうが、それには簡単な理由があるのです。怒りと取り引きの段階において、加害者が被害者の怒りの対象になってしまったが、取り引きの段階で、加害者が完全な悪人ではなく、自分に對して悪を行ったことがあっても、また、自分の行動を正さなければならぬことがあっても、基本的に良い人であるという事実を認めた被害者のこの人に対する怒りが和らいだか、完全になくなつたのです。しかし、心の傷がまだ癒されていないし、苦しみや怒りそのものが完全になくなつたわけではありません。そして、怒りが必ず対象を求めているものなのです、今度被害者は、自分の怒りを自分自身に向けます。自分の苦し

みに對する自分の怒りの対象になつて、自分を責めたり、すべての不幸を自分のせいにしたりますことこそ憂うつ状態なのです。苦しい体験をした人は、この状態に入ると、「あのことを言わなければ良かった」とか、「あのところに行かなければ良かった」とか、「あのことをしなればよかった」とか、「あのことを起こらなかつた」、また「あのように反応しなかつたならば良かった」とか、「すぐにゆるしあげたならば、そんな大きな問題にはならなかつただろう」などのように自分を陥れることがよくあります。

憂うつ状態にある人は、自分に對して抱いている大きな怒りのせいで、自分において何も良いところが見出せません。多くの場合この人は、自分が実際に全然悪くなかつたところさえも自分のせいになります。さらに、自分のすべての行いを否定するだけではなく、自分の存在そのものを否定して、自分が誰かに愛されたり、尊敬されたり、ゆるされたりするのに相応しくない人間であるように感じることもあります。それは非常に危

険な状態なのです。なぜなら、自分の存在に何の価値もないとか、自分自身が自分の最も大きな敵であつて、自分にとつて最も危険なものであると決めつけたら、自分と闘ったり、自分に罰を与えたりして、自己破滅的な行動をとつて、自分に害を与えることがあり得るからです。

憂うつ状態になることは、非常に苦しいことですが、私たちの心の癒しと真のゆるしに近づいていることを表すしるしでもありますので、ここで癒しの過程を諦めることによって、今までの努力を無駄にしなないように注意をしなればならないのです。

憂うつ状態は苦しくても、自分の癒しのための必要なものであつて、それを自分の成長のために役に立たせることができますが、先に述べた危険性以外に、もう一つの危険性があることを忘れてはいけません。すなわち、自分の苦しみを自分のせいにして、自分だけが責任を取らなければならぬという観念は、加害者にとつて悪を行いつつ続けるための機会になり得るということなのです。なぜなら、その時に、被害者は自分に正しい方法を以て自分を守る権利があること、自分を守らなければならぬことを忘れたり、何の価値もな

い人間として不正なことをされるのは当然だと思つたりして加害者に対して受け身的な態度をとることによつて相手に不正を行うことを許しているようなことになるかたとして、例え私たちが過ちを犯したり、私たちに害を与えたりする権利がないのです。

自分の真の過ちや罪を認めることは健全なことなのですが、この際に自分を罪に定めたり、自己破滅的な行動をとつたりしないために、次のことを覚えましょう。すなわち、全く悪い人は一人もいないということなのです。知恵の書に次の言葉が書き記されています。「全能のゆえに、あなたはすべての人を憐れみ、回心させようとして、人々の罪を見過ごされる。あなたは存在するものすべてを愛し、お造りになつたものを何一つ嫌われない。憎んでおられるのなら、造られなかつたはずだ。あなたが望みにならないのに存在するものが呼び出されないのに存在するものが果たしてあるだろうか。命を愛される主よ、すべてはあなたのもの、あなたはすべてをいとしまれる。」(知11・23・26) この言葉によると、例え誰かに對して、本人を含めて誰も何

きなくとも、この人の存在そのものが、この人において良いところがあることだけでなく、創造主である神に愛されるほど価値のある存在であることを表しているという点なのです。私が自分において見出ししている悪や罪は、実際のものであっても、それは私に属するものではないでしよう。

6.5.1 自分の罪に対する態度

自分を正すことによってより良い人間になるチャンス、人間として成長するチャンスが無駄にしたことになるのです。

私は誰よりも私たちが犯した罪、また私たちのすべての弱点や欠点を良く知っておられても私たちが愛してくださるのは、私たちが神ご自身の愛に相応しい存在、神に愛される価値のある存在であることを知っておられるからです。この事実を常に、特に憂うつ状態にあるときに意識することはいけません。また、周りにいる人々、特に自分と同じような罪を犯している人や自分よりも大きな罪を犯している人々と自分を比較して、自分の罪はそんなに大きな問題ではないと考え、自分の罪を軽んじているようなことです。このような試みは、例え成功して罪を意識しなくなっても、最終的に不幸にするからです。私たちが罪の束縛から解放するため、父である神は、ご自分の御独り子であるイエス・キリストが酷く苦しめられた後に、十字

6.5.2 憂うつの望ましい結果

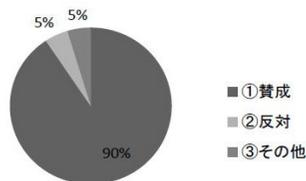
このように自分の罪や過ちを知ることによって、自分の生き方を正すことも、自分の状況を改善することも、神と他の人との関係を深めることや神に対する信頼を強めることもできますので、加害者の回心を持つ必要がないことが分かるし、自分が加害者の憐みを待たなければならぬ無力な被害者ではないことも分かります。憂うつの段階が、このような結果をもたらすならば、次の段階に進むこと、つまり心の傷を癒していただき、自分の加害者を完全にゆるすことを可能にするものになるのです。このような結果を促すために、神や他の人々に愛された体験を思い出したり、自分を大切にしている人や自分を尊敬している人々のリストを作成したりすることと神や他の人々によって愛されている理由について考えることができます。また、祈りの中で、また信頼できる人の前で、自分が誤ったと思うことや、自分の人生において直さなければならぬと思うことについて話すことも大切です。必要に応じて神のゆるしを願ひ、自分自身をゆるす恵みや心の癒しの恵みを祈り求めましよう。

(つづく)

カトリック南山教会 納骨堂建設に関するアンケート

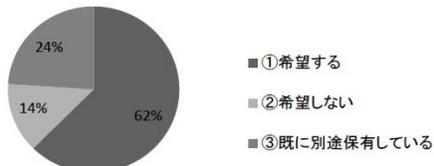
1 敷地内の納骨堂建設に賛成ですか。

- ①賛成 194
- ②反対 10
- ③その他 10



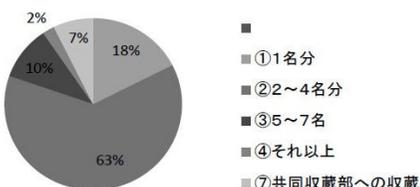
2 南山教会の敷地内に納骨堂が建設されたら、納骨堂の使用を希望されますか。

- ①希望する 133
- ②希望しない 29
- ③既に別途保有している 51



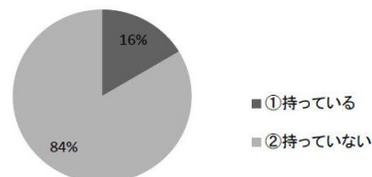
3 2. で希望すると回答された方に伺います。納骨壇には何名分の御遺骨を収蔵される見通しですか。およその数をお知らせください。

- ①1名分 24
- ②2～4名分 86
- ③5～7名 14
- ④それ以上 3
- ⑦共同収蔵部への収蔵 10



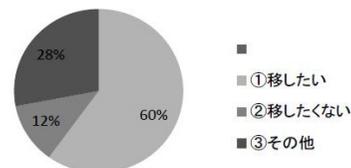
4 八事霊園にあるカトリック南山教会共同納骨堂の使用権をお持ちですか。

- ①持っている 34
- ②持っていない 173



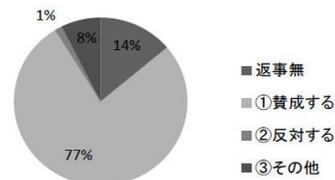
5 4. で持っているとお答えの方に伺います。共同納骨堂に収蔵されている御遺骨を南山教会敷地内の納骨堂に移すご希望がありますか。（追加費用なしで移行できるプランを設定したいと考えています。）

- ①移したい 30
- ②移したくない 6
- ③その他 14



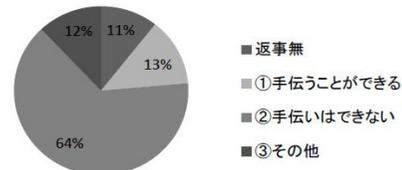
6. 聖母の子等会の納骨堂に収蔵された御遺骨を引き取ろうと考えています。このような措置について賛成されますか。

- 返事無 30
- ①賛成する 167
- ②反対する 3
- ③その他 16



7. 納骨堂建設委員会では、建設に向けた作業を手伝ってくださる方を探しています。お手伝いいただけますか。

- 返事無 23
- ①手伝うことができる 28
- ②手伝いはできない 139
- ③その他 26



提出されたアンケート：216

初聖体おめでとうございます

2012年6月10日



Engene Paraic 伊東 優人 (いとうゆうじん)
 パウロ 池田 健一郎 (いけだけんいちろう)
 アントニオ・マリア・ザカリア 小林 光成 (こばやしみつなり)
 レオ ダンジェロ 玲央 (れお)
 モーゼ 榊原 啓希 (さかきばらはるき)
 フランシスコ・ザビエル バン ブ ニヤット カーン
 マリア ブ ホアイ チャン
 カタリナ 原田 美祈 (はらだみのり)
 マリア・ファウスチナ 平田 柑菜 (ひらたかんな)
 ペトロ 藤田 匠 (ふじたたくみ)
 使徒ヨハネ 前田 宗一郎 (まえだそういちろう)
 ヨハネ 三谷 彰良 (みたにあきら)

営繕委員会 2012年 4月・5月分 不具合・改善 要望 処理済 一覧 2012/06/03

| 受付 月日 | 場 所 | 項目 | 内 容 | 原 因 | 処 置 | 費 用 | 処理 月日 |
|----------|------------------|---------|----------------------------|-----------------------------------|--------------------------|----------------|----------|
| 04/10 | 大聖堂 女性 トイレ | 照明 切 | 蛍光灯点滅 | 寿命 | グロー管交換蛍 光管交換(予備 品) | ¥216 | 04/11 |
| 04/06 | マリア館2階 ホール祭壇部 | 照明 切 | 天井 蛍光灯(電球色) | 寿命 | 蛍光管交換(予備 品) | ¥0 | 04/11 |
| 04/10 | 中庭 | 破損 | 散水用ホースのノズル | 冬季の凍結で破損 | 交換 | ¥548 | 04/11 |
| 03/11 | マリア館1階ロ ビー | 照明 切 | 天井蛍光灯点灯せず | 安定器がなくなっ ている以前に取り外 されたと思われる | 安定器を購入し、 取付け | ¥2,000 | 04/17 |
| 05/06 | 大聖堂 カト リック会館 | 改善 | 屋上の防水処理が劣化 し、放置すると漏水の危険 | 防水処理の経年劣 化 | 5年後の大規模 補修までの延命 処理 | ¥1,575, 000 | 05/25 |
| 04/17 | 中庭 | 破損 | 散水用ホースリール破損 | 経年劣化による | 金属製リールに 交換 | ¥2,980 | 05/30 |
| | | | | | | ¥1,580,744 | |

カトリック教会のカテキズムより

1369 教会全体が、キリストの奉献と執り成しに結ばれます。教会の中でペトロの務めを果たす教皇はすべてのエウカリスチアの祭儀に結ばれており、普遍教会の一致のしるし、奉仕者として、その名が唱えられます。地域の司教は、司祭が司式するときでも、つねにエウカリスチアの責任者です。エウカリスチアでその名が唱えられるのは、司祭団に囲まれ、助祭の補佐を受けている司教が部分教会の頭であることを意味するためです。信者の集まりは、自分たちのために自分たちとともにエウカリスチアのいけにえをささげるすべての役務者のためにも執り成しを行います。

「司教もしくは司教が委任した者の司式で行われるエウカリスチアだけが、有効であるとみなされます」

「司祭の役務を通して、信者の霊的いけにえは、唯一の仲介者であるキリストのいけにえとの一致のうちに完成するものであり、このキリストのいけにえは、主自らが来られるときまで、司祭たちの手によって、全教会の名において、聖体祭儀において血を流すことなく秘跡的にささげられます」。

南山句会

平成二十四年五月二日



笑みといふ無言の会積バラの園

牧子

風に乗るゴスペルソング聖五月

洋子

春惜しみ言語リハビリ受けにけり

のぼる

いぬなしや知る人もなし満開に

光子

パエリヤは神父お手製復活祭

義子

春霞スカイツリーは雲の中

瑞子

みちのくの空こそ泳げ鯉のぼり

紀子

紫木蓮つぼみふくらむ通り雨

とく子

遙かなるアラブに平和聖母月

せつ子

毎月第一水曜日午後一時半
マリア館二階集会室

信者の消息

結婚

♡ お幸せに ♡

アッジのフランチェスコ 中島優♡幼きイエスのテレジア 小川望美

帰天

ご冥福をお祈りいたします

アンナ 武者セイ子 (80歳)
マリア 蛭薙美聡 (47歳)
ペトロ 村上雅亮 (44歳)
テレジア 真野文子 (82歳)

転出

いつまでもお元気で

フランシスコ・アウグスチノ 山本善彦 (布池教会)
クララ 山本祐子 (布池教会)
パウロ 佐藤雄士 (大明町教会)
ルチア 西脇瑞木 (磯子教会)
マリア 西脇絵麻 (磯子教会)

転入

ようこそ

バルトロメオ 佐藤洋子 (日比野教会)
マリア・パオラ 佐藤教子 (日比野教会)
マリア・マグダレナ 藤本トキエ (仁川教会)
洗礼者ヨハネ 加藤秀俊 (多治見教会)

※訂正：5月号の信者の消息で加藤秀俊さんが転出となっておりましたが正しくは転入です。

教会維持費

5月は2,101,340円の維持費が納められました。ありがとうございました。

教会の維持・運営・宣教活動は、教会信者全員が毎月納める維持費によってまかなわれますので、よろしくお願ひします。

2012年6月・7月度行事予定表

| | 教会典礼歴 | 南山教会行事 | 各会活動 | 教区行事・その他 |
|----|---|---|--|---|
| 6月 | 3(日)三位一体の主日 10(日)キリストの聖体 15(金)イエスのみ心 24(日)洗者聖ヨハネの誕生 29(金)聖ペトロ・パウロ使徒 | 10(日)初聖体/子供のミサ 教会学校パーティ 13(水)アントニー師霊名の祝日 17(日)典礼奉仕者全体集会 24(日)信者全体集会 | 1(金)マリア会例会(懇談会) 3(日)運営委員会 10(日)スカウトバザー 10(日)典礼委員会 (日)ヨセフ会班長会 16(土)10:30子ども部屋 23(土)要約筆記付きミサ 24(日)信者全体集会 | 21(木)司祭評議会 24(日)聖ペトロ聖座への献金 |
| 7月 | | | 1(日)運営委員会 6(金)マリア会例会(懇談会) 8(日)典礼委員会 (日)ヨセフ会班長会 20(金)~22(日)ボーイスカウト水泳訓練 21(土)10:30子ども部屋 22(日)教会学校・中高生会終業式 28(土)要約筆記付きミサ | 1(日)司教叙階・金銀祝 14(日)障害者の集い 19(木)司祭協議会 |